

令和2年度 碧南市スポーツ課事業計画

第1 基本方針

本市の社会体育振興の基本は、第5次碧南市総合計画(2010-2020)のキャッチフレーズである「ひとのわで 楽しさつくる みなとまち へきなん」にふさわしい健康都市を築きあげることにある。具体的には平成26年度に策定し、令和元年度に中間見直しを行ったスポーツ推進計画(2015-2024)に沿って、市民の誰もが気軽に集い、楽しめる生涯スポーツ社会の実現を目標とする。

市民の要望に応じた身近な施設の整備と、主体的、継続的にスポーツに親しみながら意識的な健康づくりに取り組めるように情報の提供と指導体制の充実に努める。

第2 施策

市民一人ひとりが心身ともに健康で潤いのある日常生活を送るため、生涯スポーツ、競技スポーツ及びレクリエーションの普及・振興に努め、スポーツ活動の日常化を図るため以下の事業を開催し、碧南市スポーツ推進計画を推進する。

碧南市スポーツ推進計画のスローガン

スポーツで 元気をつくる 健康都市 へきなん
～ 目指そう週一回 スポーツ実施率60% ～

「元気ッス!運動」の推進

1 「する」元気ッス! ～スポーツをすることで、からだを元気にしましょう。～

(1) スポーツをする機会の創出

いつでもだれでも気軽に各自の興味・関心や年齢・体力・技術に応じて継続的にスポーツに親しむことができるように努める。

ア 中学生期のスポーツ活動充実のため、部活動支援事業を実施する。

<令和元年度の実績>

種目	曜日	会場	登録生徒数	指導員数
バスケットボール	木	新川中	41人	11人
ソフトテニス	木	中央中	61人	9人
バレーボール	月	南中	61人	12人
サッカー	水	東中	27人	10人

イ チャレンジデー2020へ参加する。(10回目の参加)

令和2年5月27日(水)0時～21時 この間に15分以上運動した人に報告をもらう。
対戦相手は広島県三次市(人口51,880人)で、人口に対する参加率で競う。

碧南市の過去の成績:H29 94.6%、H30 81.9%、R1 83.8%

ウ 自宅でできる簡単な運動など、誰でも気軽に実施できる運動をホームページなどを通じて発信する。

(2) スポーツイベントや大会の開催によるスポーツ人口の拡大

スポーツ人口の増加につながるよう幅広い層の市民が参加できる大会を開催する。

<碧南市、碧南市教育委員会主催(共催)行事>

No.	行事名	期日	会場
1	HEKINANカップ2020	4月25、26日	碧南緑地ビーチコート
2	第15回全国女子軟式野球選抜交流碧南大会	5月3、4日	臨海・玉津浦グラウンド
3	春季市民囲碁大会	5月24日	文化会館
4	チャレンジデー2020	5月27日	市内一円
5	市民体カテスト	6月21日	臨海体育館
6	第43回市民バドミントン選手権大会	6月27日	臨海体育館
7	新体操競技会	6月28日	臨海体育館
8	第16回らくらくソフトボール大会	7月上旬～	玉津浦グラウンド
9	第46回市長杯争奪家庭婦人バレーボール大会	7月5日	東部市民プラザ
10	第68回中日杯争奪西三河優勝卓球大会	8月2日	臨海体育館
11	大型ヨット体験乗船	8月2日	新川港
12	第27回碧南市秋季市民インディアカ大会	8月2日	南部市民プラザ
13	第10回やろまいペタボード大会	8月29日	臨海体育館
14	令和2年度秋季市民スポーツ大会(14種目)	9月～	臨海体育館等
15	碧南市長杯ビーチサッカー大会	9月6日	碧南緑地ビーチコート
16	障害者グラウンド・ゴルフ大会	10月3日	臨海公園ドーム
17	第6回全国スラックラインクラス別大会	11月中旬	臨海公園ドーム
18	秋季市民囲碁大会	11月15日	文化会館
19	新体操発表会	11月23日	臨海体育館
20	第55回へきなんマラソン	12月20日	臨海公園周辺
21	第18回ディスクドッチ大会inへきなん	2月13日	臨海体育館
22	トヨタ自動車野球部選手による野球教室	1月下旬	臨海公園グラウンド
23	第60回市民スキー大会・スキー教室	1月下旬	白樺高原国際スキー場
24	第62回碧南市民卓球選手権大会	2月7日	南部市民プラザ
25	第48回碧南市民駅伝大会・碧南小学生駅伝2021	3月7日	市内一円

(3) スポーツや健康の情報提供による市民の意識改革

広報やホームページの充実に加え、多様な情報媒体の活用により、市民が身近でスポーツ活動の情報が得られるような環境を整備する。

また、企業等と連携を図り、東京2020オリンピック・パラリンピックを意識した事業の

展開を推進する。

2 「観る」元気ッス！ ～スポーツを観ることで、心を元気にしましょう。～

(1) スポーツ観戦による精神的高揚と技術的向上

全国大会や企業クラブチームによる試合や練習等、より高い技術のスポーツを身近に観戦できる機会の増加に努める。

No.	行事名	期日	会場
1	HEKINANカップBS(※1)2020	4月25, 26日	碧南緑地ビーチコート
2	第15回全国女子軟式野球選抜交流碧南大会	5月3, 4日	臨海・玉津浦 グラウンド
3	全国中学生BV(※1)選手権大会	8月22, 23日	碧南緑地ビーチコート
4	ジャパンBVツアー2020サテライト 碧南大会	9月26, 27日	碧南緑地ビーチコート
5	Wリーグバスケットボール碧南大会	1月16, 17日	臨海体育館
6	V3リーグ碧南大会	1月30, 31日 3月20, 21日	臨海体育館

(※1) BS=ビーチサッカー、BV=ビーチバレーボール

(2) スポーツ観戦への参加促進と家族での観戦機会の創出

碧南市ゆかりの選手出場の大会情報の発信、スポーツ観戦ができる環境づくりに努める。

3 「学ぶ」元気ッス！ ～スポーツの基礎を学んで、頭脳を元気にしましょう。～

(1) 健康づくり講座やスポーツ教室等の開催による健康運動の推進

初心者向けの各種スポーツ教室・講座を開催しスポーツ人口の拡大を図る。

ア スポーツ教室

初心者や運動に親しんでいない人が手軽に参加できる教室を開催する。

	教室名	回数	場所	曜日	時間	対象	人数
昼間	卓球	前期・後期 各10回	臨海体育館	水	9:30～ 11:30	15歳以上 (中学生を除く)	30名
	バドミントン	前期・後期 各10回	臨海体育館	火	9:30～ 11:30	15歳以上 (中学生を除く)	30名
	水中 ウォーキング	前期・後期 各10回	水上 スポーツセンター	火	13:30～ 14:30	30歳以上	20名
	らくらく アクア	前期・後期 各10回	碧南スイミング	月	11:00～ 11:45	15歳以上 (中学生を除く)	20名
	親子体操&ママ エアロ(水曜)	前期・後期 各15回	臨海体育館	水	10:00～ 11:30	就園前の子と 保護者	40組
	親子体操&ママ エアロ(金曜)	前期・後期 各15回	東部 市民プラザ	金	10:00～ 11:30	就園前の子と 保護者	40組
	ヨガ	前期・後期 各10回	農業者 コミュニティセンター	金	19:30～ 21:00	小学生以上	20名

	教室名	回数	場所	曜日	時間	対象	人数
夜 間	太極拳	前期・後期 各10回	南部 市民プラザ	金	19:30~ 21:00	中学生以上	30名
	バドミントン	前期・後期 各10回	臨海体育館	木	19:00~ 21:00	中学生以上	30名
	テニス	前期・後期 各10回	港湾テニスコート	水金	19:30~ 21:00	15歳以上 (中学生を除く)	35名
	ソフト バレーボール	前期・後期 各10回	南部 市民プラザ	水	19:00~ 21:00	小学生以上	40名
子 ど も	バスケット ボール	前期・後期 各15回	新川小学校 体育館	土	18:00~ 20:00	小学生	80名
	ジュニア ソフトテニス	前期・後期 各15回	臨海テニスコート	火木	19:00~ 21:00	小学4~6年生	40名
	空 手	前期・後期 各15回	臨海体育館	土	18:30~ 20:00	年長、小中学生	30名
	剣 道	前期・後期 各15回	臨海体育館	金	19:00~ 20:30	小中学生	30名
	柔 道	前期・後期 各15回	臨海体育館	金	19:00~ 21:00	小中学生	45名
	水 泳	前期・後期 各15回	碧南スイミング	土	17:15~ 18:15	小学生	30名
	新体操	前期・後期 各15回	臨海体育館	金	18:00~ 19:00	年中、年長、 小学生	30名
	卓 球	前期・後期 各15回	臨海体育館	水	19:00~ 21:00	小学4年生以上	30名
	キッズ! ニュースポーツ	前期・後期 各10回	中央小学校 体育館他	土	9:00~ 11:00	小学2~4年生	30名
	陸上スポーツ	前期・後期 各15回	2号地多目的 グラウンド他	土	9:30~ 11:30	小学2~3年生	30名
		前期・後期 各15回				小学4~6年生	30名
	ヨット	前期のみ 10回	新川港		9:00~ 12:00	小中学生	30名

イ トレーニング講習会の実施

トレーニング室（臨海体育館内）利用にあたり、利用上の安全及びトレーニング効果をより高めるために講習会を実施し、自己管理による健康の保持増進に努める。

〔開講日〕 水曜日もしくは木曜日（午前9時～10時、午後7時～8時）：2回/月
土曜日もしくは日曜日（午前9時～10時）：1回/月

〔指導者〕 スポーツ課職員1名

〔内 容〕 トレーニング方法及び器具取り扱い説明

(2) 指導者の資質向上をめざした講習会・研修会の開催

指導者のレベルアップを図るため、様々な技術・知識習得をテーマとした講習会を実施する。また、スポーツ医科学など、指導者として身につけるべき様々な内容を習得できる機会の創出に努める。

(3) スポーツ推進委員の充足と活動機会の増加

各種研修会に参加し、スポーツ振興者、コーディネーターとして資質の向上を図る。また、地域におけるスポーツ活動の普及・振興を図る。

4 「極める」元気ッス！ ～技術や指導方法を極めて、みんなで元気になりましょう。～

(1) 市独自のスポーツ選手の育成と支援

ア スポーツ選手強化事業（碧南市スポーツ協会委託）を行い、競技力向上を図る。特にジュニア層（小・中・高校生）を対象にした強化練習会や記録会の実施を支援する。

イ スポーツ少年団加入団体への練習場所が確保できる体制を整える。

ウ 東京2020オリンピック・パラリンピック、2026年のアジア大会を意識したスポーツ選手への支援策を検討、実施する。

(2) 市独自のスポーツ指導者の育成と支援

ア 各スポーツ団体等で実施する指導者講習会を支援し、参加を促進する。

イ 市独自のスポーツ指導者講習会を開催し、指導力の強化を推進する。

(3) 全国大会等への出場に対する奨励金制度の充実

競技力の向上及び普及を図るため、全国大会等へ出場する選手に奨励金を支給する。

（東京2020オリンピック・パラリンピック開催を念頭に置き、支給額を増額）

5 「支える」元気ッス！ ～スポーツの環境を整え、地域で支えて元気になりましょう。～

〔もので支える〕

(1) 日常的な健康づくりやスポーツ活動のための身近な施設の整備

新たなスポーツの掘り起こしによるスポーツ機会の創出と、スポーツ活動の機会を確保できるよう既存施設の計画的な修繕による長寿命化を図る。また、将来的なスポーツ施設整備のための財源確保を検討する。

(2) 公共スポーツ施設や学校体育施設の効率的活用

グラウンド・体育館等の学校体育施設を開放し、スポーツの普及・振興を図るとともに生涯スポーツ推進の基盤とする。

ア 学校施設開放

開放校 小学校7校、中学校5校、高校2校

(小学校)

開放校	開放日時	開放施設
新川小学校	土・日曜の昼間 (9～12時、13～17時)	グラウンド、体育館
	月～日曜の夜間 (19～22時)	体育館
中央小学校	土・日曜の昼間 (9～12時、13～17時)	グラウンド、体育館
	火～日曜の夜間 (19～22時)	体育館
大浜小学校	土・日曜の昼間 (9～12時、13～17時)	グラウンド、体育館
	月～日曜の夜間 (19～22時)	体育館
棚尾小学校	土・日曜の昼間 (9～12時、13～17時)	グラウンド、体育館
	月～日曜の夜間 (19～22時)	体育館
日進小学校	土・日曜の昼間 (9～12時、13～17時)	グラウンド、体育館
	火～金曜の夜間 (19～22時)	体育館
鷺塚小学校	土・日曜の昼間 (9～12時、13～17時)	グラウンド、体育館
	火～土曜の夜間 (19～22時)	体育館
西端小学校	土・日曜の昼間 (9～12時、13～17時)	グラウンド、体育館
	火・金・土曜の夜間 (19～22時)	体育館

(中学校)

開放校	開放日時	開放施設
新川中学校	日曜の昼間 (9～12時、13～17時)	グラウンド (不定期)
	月～日曜の夜間 (19～22時)	体育館、卓球場、武道場 グラウンド、テニスコート
中央中学校	日曜の昼間 (9～12時、13～17時)	グラウンド (不定期)
	火～日曜の夜間 (19～22時)	体育館、武道場 グラウンド、テニスコート
南中学校	日曜の昼間 (9～12時、13～17時)	グラウンド (不定期)
	月～日曜の夜間 (19～22時)	体育館、卓球場、武道場
東中学校	日曜の昼間 (9～12時、13～17時)	グラウンド (不定期)
	火～日曜の夜間 (19～22時)	体育館、卓球場、武道場 グラウンド、テニスコート
西端中学校	日曜の昼間 (9～12時、13～17時)	グラウンド (不定期)
	火～日曜の夜間 (19～22時)	体育館、卓球場 グラウンド

(高校)

開放校	開放日時	開放施設
碧南高校	毎月第1日曜日 (9～12時、13～17時)	グラウンド
碧南工業高校	日曜の昼間 (9～12時、13～17時)	グラウンド (不定期)

[ひとで支える]

(3) こどもたちが将来の指導者となる好循環の形成

次代を担う指導者として、幼少期・小中学生期に指導をうけた子どもたちが将来的に指導者として帰ってくる好循環の形成に努める。

(4) 既存スポーツ・レクリエーション団体の充実と自主活動の推進

市内で活動するスポーツ・レクリエーション団体の主体的な活動を支援し、補助金を交付する。

碧南市スポーツ協会	1,800,000円
へきなん総合型スポーツクラブ	1,600,000円
碧南市スポーツ少年団	270,000円
碧南市レクリエーション協会	243,000円

※「スポーツ・レクリエーション指導者養成講座」を開講するため、事業実施補助金として碧南市レクリエーション協会へ750,000円を別途交付する。

(5) 総合型地域スポーツクラブの育成と周知

活動内容を広く市民に周知し、会員数の増加とクラブの安定的運営のため、多様なスポーツ教室の活動を支援する。

(6) 障害者・スポーツ交流の推進

各種スポーツ団体、総合型スポーツクラブなどの支援・協力により、高齢者の健康寿命の延伸、パラスポーツへの理解に努める。

(7) スポーツ交流の推進

ア 市内地域間の積極的交流

スポーツを通じた地域交流や世代間交流を促進する。

イ 市外の自治体・団体との積極的交流

市外のスポーツ団体や自治体との広域的なスポーツ交流を推進する。

ウ 海外の都市やスポーツ団体との積極的交流

スポーツ振興及び国際的相互理解を深める少年スポーツの海外派遣を支援する。